

高画質ポータブル ドライブレコーダー

取扱説明書



この度はお買い上げありがとうございます。
内容をよくお読みの上、正しく安全にご使用下さい。

— 本製品の特徴 —

- ・ W 録画（同時録画可能）
- ・ 逆光補正機能 WDR
- ・ 視野角 対角 132° 水平 105° 垂直 64°
- ・ 手ぶれ補正機能
- ・ G センサー（緊急時自動的にファイル保護）
- ・ モーション検知録画（動きを検知して自動録画）
- ・ エンジンスタート時連動録画
- ・ スピーカー内蔵（音声同時録画）
- ・ 自動繰り返し録画（古いファイルの自動更新）
- ・ リチウム充電電池内蔵（充電しながら撮影可能）
- ・ microSDHC 対応（最大 32GB まで対応）（別売）

もくじ

・ もくじ	1
・ ご使用の前に	2
・ 安全のご注意	3
・ お手入れについて	6
・ 仕様	7
・ 本体各部の名称	8
・ 取付け方	9
・ 車との接続	12
・ ボタンの機能	13
・ ビデオモード	15
・ 静止画モード	18
・ 再生モード	21
・ システム設定	24
・ マイクロ SD カードについて	25
・ パソコンとの接続	26
・ 保証書	

ご使用の前に

- 本製品の仕様及び外観は予告なしに変更することがあります。
- 本製品の使用による、下記のような損害及び逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねます。
 - ※車両や物損事故、及び人身事故
 - ※本製品を取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故等の付随的損害
 - ※SDカードに保存されたデータの破損 など
- LEDタイプの信号機は画面がちらついたり、色の識別ができない場合があります。
- 本製品は全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。特に下記の場合にデータが上書きされるなどして必要なデータが保護されない場合があります。
 - ※車両への衝撃が弱く、本製品のデータを保護する機能が働かない場合
 - ※人や自転車との衝突で衝撃が軽い場合
 - ※車両がスリップするなどして、衝撃が緩和された場合
 - ※衝撃で本製品への電源供給が切断されて記録できない場合
 - ※水没などで本製品が損傷してデータそのものが破損した場合
- 本製品で記録した映像、音声データの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。これらの場合について当社では一切その責任を負いかねます。十分にご注意ください。

安全上のご注意



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

- 運転者は車両の走行中に操作、画面の注視をしないでください。運転中の操作は前方不注意となり、事故の原因となります。操作は必ず安全な場所に停車して行ってください。
- 運転（ハンドル、ブレーキ操作）や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。
- エアバックの近くに取り付けたり、配線をしないでください。エアバックの動作を妨げたり、エアバックで本製品が飛ばされケガや事故の原因になる恐れがあります。
- 医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
- 本製品の動作を確認するために、急ブレーキ等の危険な運転はおやめください。
- 万一破損、故障した場合や、異臭や発熱など異常を感じた時はすぐに使用を中止し、販売店またはカスタマーセンターへご連絡ください。
- ご自身で修理、分解、改造しないでください。火災や感電の原因になります。

警告

内蔵リチウムイオン電池について

- 本製品を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
電池の液漏れ、発熱、発火、破裂によりケガや火災の原因になります。
- 長時間充電しても充電が終わらない場合は、充電を中止して販売店、またはカスタマーセンターへご連絡ください。
液漏れ、発熱、発火、破裂によりケガや火災の原因になります。

注意

- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。
その他の目的には使用しないでください。
- 本製品は日本国内仕様です。
海外では使用しないでください。
- 次のような場所では使用や保管しないでください。
故障の原因になります。
 - ※直射日光の当たるところ
 - ※極端に高温・低温になるところ
 - ※湿気やホコリ、油煙の多いところ
 - ※炎天下で窓を閉め切った自動車内

注意

- ルームミラー裏側への取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。
運転者の視界の妨げにならないように取付けてください。
- 取付けは確実に行ってください。
確実に取付けられていないと、落下してケガの原因になります。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。
故障・火災・感電の原因になります。
- 濡れた手で触らないでください。
故障・感電の原因になります。
- ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中などで重いものの下にならないようにしてください。
無理な力がかかるとモニターや内部の基板などが破損し、故障の原因になります。

内蔵リチウムイオン電池について

- 液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になります。
- 直射日光の強い場所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり放置したりしないでください。液漏れ、発熱などの原因になります。
またリチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

お手入れについて

- お手入れするときは、必ず電源を切り、DCケーブルを車のシガーライターソケットから抜いて行ってください。
- シンナーや化学洗剤を使用しないでください。
- 汚れやホコリは柔らかい布で拭いてください。

仕様

製品番号	RA-DW301
本体サイズ (mm)	約 W88×H58×D35
本体重量	約 88g
スクリーンサイズ	3.0inch LCD
解像度	16:9 1920×1080 30fps 1280×720 60fps 640×480 60fps
動画画素数	最大約 200 万画素
静止画画素数	最大約 1200 万画素
付属カメラサイズ (mm)	約 W22×H22×D20
付属カメラ解像度	720×480(最大約 34 万画素)
S Dカード (別売)	マイクロ S Dカード 最大 32GB
インターフェース	HDMI /MiniUSB/AV-in

※マイクロ SD カードはすべての動作を保証するものではありません。

各部の名称

【上部】



【サイド】



【正面】



【下部】



- ①電源ボタン ②◀ボタン ③メニューボタン
④OKボタン ⑤モードボタン ⑥▶ボタン
⑦リセットボタン

【付属カメラ】



付属カメラはWDR機能はございません。

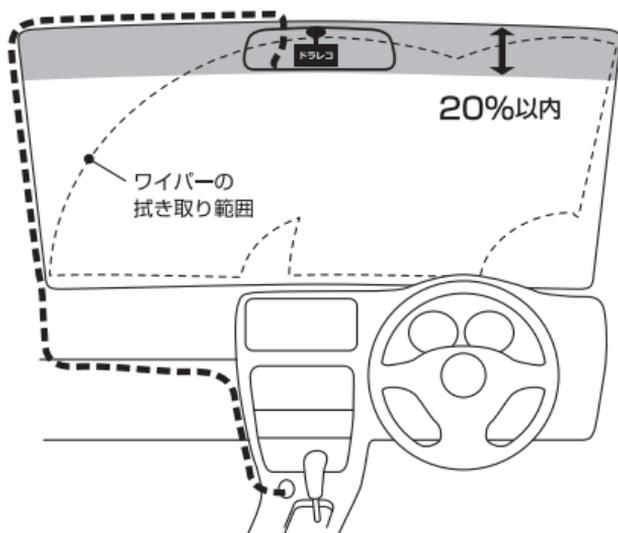
<セット内容>

- ・本体
 - ・付属カメラ
 - ・設置ホルダー
 - ・DC ケーブル 2USB (12V・24V 車対応)
 - ・USB ケーブル
 - ・取扱説明書
- ※マイクロSDカード (別売り)

取付け方

取付ける際のご注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して取付けてください。
 - 運転（ハンドル、ブレーキ操作）や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
 - エアバックの近くを取付けたり、配線をしないでください。
エアバックの動作を妨げたり、エアバックで本製品が飛ばされケガや事故の原因になる恐れがあります。
 - フロントガラスの上部 20%の範囲内に取付けてください。
 - ワイパーの拭き取り範囲内に取付けてください。
- 拭き取り範囲外だと降雨時に鮮明に記録できない可能性があります。

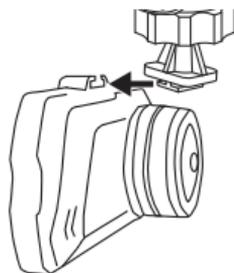


- ルームミラーの操作に干渉しないように取付けてください。
- 配線後のコードは、運転の支障にならないように固定してください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないように取付けてください。

取付け方

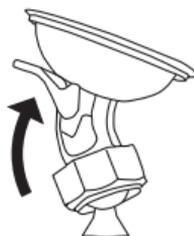
※取付ける前にフロントガラスと設置ホルダーの吸盤の汚れなどを拭き取ってください。

①本体の溝に設置ホルダーを差込みます。

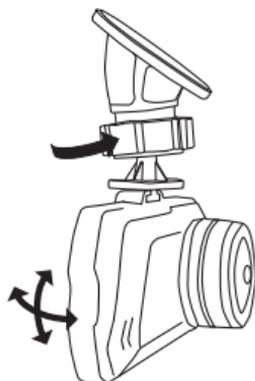


②設置ホルダーの吸盤をフロントガラスに押しつけ
レバーを押上げて吸着させます。

※両面テープの場合はシールを剥いで、
直接フロントガラスに貼ってください。



③本体を撮影したい方向に調節し、
設置ホルダーのナットを締めて固定します。



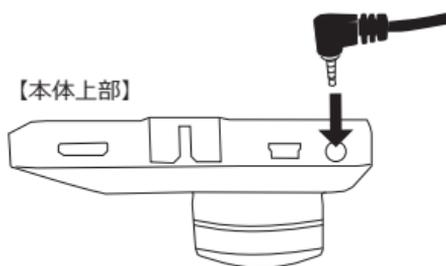
※取外す場合はレバーを反対方向に押下げ、タブをつまんで取外します。

取付け方

付属カメラの取付け方

付属カメラ入力端子を本体に接続します。

付属カメラを固定する場合は両面テープ、またはビス等で取付けてください。



【本体上部】

付属カメラは車種や設置場所によりますが、ユーザー様のアイデア次第で後部座席の確認や車内外の別方向の撮影にもご利用頂けます。

※付属カメラは完全防水仕様ではございませんので車外取付けはお勧めできません。

◇付属カメラの接続ケーブルから分岐しております赤・黒のケーブルはバックライトに接続して頂きますと、バックの際に LED ランプが点灯し録画が開始されます。(接続されなくても録画はできます。)

但し、別途接続工事が必要となります。

弊社では接続工事を承っておりません。

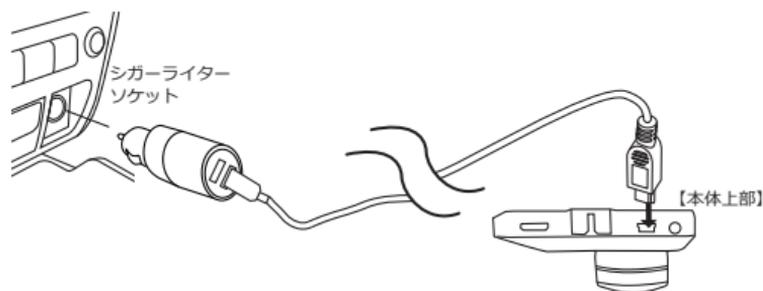
また、バックライトに付属カメラを接続した場合には付属カメラが優先となり本体側の撮影が停止致しますのでご注意ください。

車との接続

DC ケーブルでシガーライターソケットから電源をとる

※車のシガーライターソケットと接続するときは、必ず付属の DC ケーブルを使用してください。

- ① DC ケーブルのミニ USB プラグを本体に接続します。
- ② 反対側の DC アダプターを車のシガーライターソケットに差込みます。



- ③ エンジンをかけると自動的に本体の電源が入り撮影が開始されます。同時に充電が開始され、充電ランプが点灯します。充電が終わると消灯します。

※本体にマイクロ SD カードが挿入されていない場合は、電源は入りませんが撮影はされず充電のみになります。

- ④ エンジンを切ると自動的に撮影を停止してデータを保存してから電源が切れます。

電池残量アイコンについて

残量多い 残量少ない



内蔵電池で使用しているときは、画面下に電池残量の状態を示すアイコンが表示されます。

ボタンの機能

電源ボタン

- 電源のオン・オフ
- 長押しで電源が切れます。

注意：電池切れの際は自動的に電源が切れます。

モードボタン

- 押すたびに下記のように切替わります。



- ビデオモード時：録画中パーキングモニターのオン・オフ切替え
- 再生モード時：ビデオ再生の停止

◀ボタン・▶ボタン

- ビデオモード時：◀ボタン：音声録音オン・オフ切替え
：▶ボタン：付属カメラ画面切替え（付属カメラ接続時）
- 静止画モード時：ズームイン・ズームアウト
- 再生モード時：記録されたビデオ・静止画の選択
ビデオ再生時早送り・早戻し
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：項目・設定の選択

OK ボタン

- ビデオモード時：録画の開始／停止
- 静止画モード時：シャッターボタン
- 再生モード時：ビデオの再生／一時停止
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：項目・設定の決定

ボタンの機能

メニューボタン・・・各設定画面へ移動するときに使用

- ビデオモード時：ビデオ設定・もう一度押すとシステム設定
録画中ロックをかける
- 静止画モード時：静止画設定・もう一度押すとシステム設定
- 再生モード時：再生設定・もう一度押すとシステム設定
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：各モードに戻る

ビデオモード

■ビデオを撮る

<DC ケーブルでシガーライターソケットに接続されている場合>

●DC アダプターで本体を車に接続してエンジンをかけると自動的に電源が入り録画を開始します。

●エンジンを切ると自動的に録画を停止します。

<内蔵電池のみで使用している場合>

①電源が入っていない場合は電源を押して電源を入れます。

②モードボタンでビデオモードを選びます。

(電源を入れた直後は必要ありません。)

③OK ボタンを押して録画を開始します。

<共通の操作>

●途中で録画を停止するには OK ボタンを押します。

●録画を再開するには再度 OK ボタンを押します。

※モーション検知がオンの時は動きを検知すると録画を再開します。

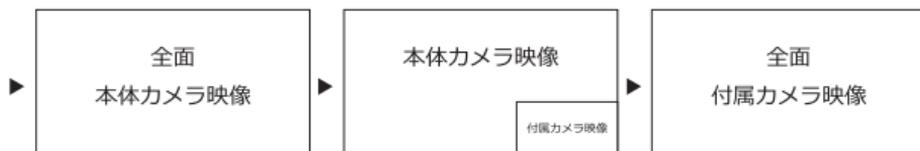
■ビデオモードでの機能

●◀ボタンで音声録音のオン・オフの切替えができます。

●モードボタンでパーキングモニターのオン・オフの切替えができます。

●録画中メニューボタンでロックをかけられます。

●付属カメラ接続時、▶ボタンで付属カメラの映像へ切替えられます。



ビデオモード

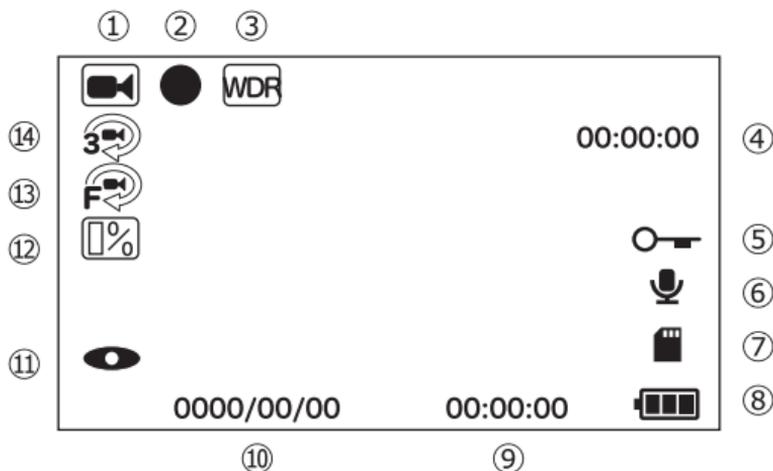
■ビデオ設定

- ①ビデオモードのとき、録画停止中にメニューボタンを1回押すと「ビデオ設定」画面になります。
- ②◀▶ボタンで項目を選択し OK ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③◀▶ボタンで設定を選択し OK ボタンで決定します。
- ④メニューボタンを押すとビデオモードの画面に戻ります。

項目	選択可能な設定
解像度	1080FHD 1920×1080・720P 1280×720 WVGA 848×480・VGA640×480
W カメラ	オフ・オン
ループ録画 自動繰返し録画	オフ・3分・5分・10分
WDR 逆光補正	オフ・オン
露出	+2.0・+5/3・+4/3・+1.0・+2/3・+1/3・+0.0 -1/3・-2/3・-1.0・-4/3・-5/3・-2.0
モーション検知 動きを検知して自動録画	オフ・オン
音声録音	オフ・オン
パーキングモニター 駐車時に衝撃を検知して自動保存	オフ・オン
日付表示	オフ・オン
G センサー 衝撃を検知して自動保存	オフ・High・Middle・Low

ビデオモード

■ビデオモード時の主な画面表示 ※設定によって表示は異なります



①ビデオモード ②録画時のみ赤く点滅 ③WDR

④録画時は現在の録画時間・停止時は録画可能時間の目安

⑤録画中メニューボタンでロック ⑥音声録音

⑦マイクロSDカード挿入済み ⑧電池残量 ⑨時間 ⑩日付

⑪パーキングモニター ⑫露出補正 ⑬モーション検知 ⑭ループ録画

静止画モード

■ 静止画を撮る

- ①電源が入っていない場合は電源ボタンを押して電源を入れます。
- ②モードボタンで静止画モードを選びます。
- ③OK ボタンを押すと撮影されます。

■ 静止画モードでの機能

- ◀▶ボタンを押すとズームイン・ズームアウトします。

静止画モード

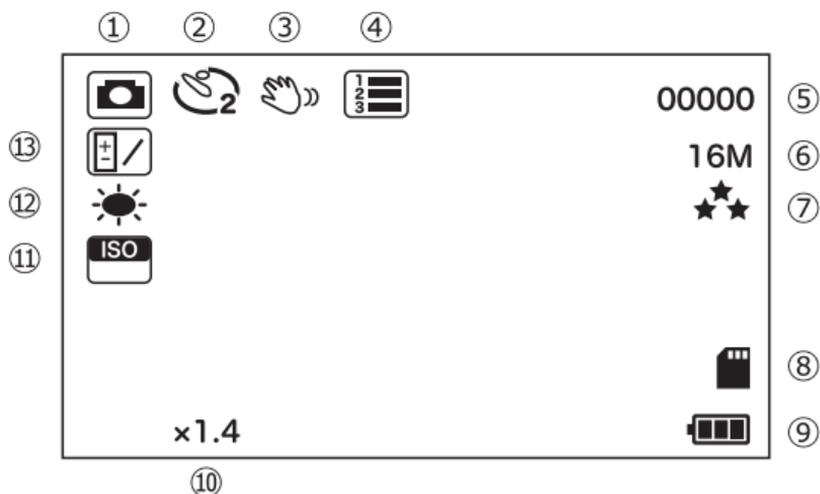
■ 静止画設定

- ① 静止画モードのとき、メニューボタンを1回押すと「静止画設定」画面になります。
- ② ◀▶ボタンで項目を選択し OK ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③ ◀▶ボタンで設定を選択し OK ボタンで決定します。
- ④ メニューボタンを押すと静止画モードに戻ります。

項目	選択可能な設定
撮影モード	単写・2S タイマー・5S タイマー・10S タイマー
画素数	16M4608×3456・12M4032×3024・10M3648×2736 8M3264×2448・5M2592×1944・3M2048×1536 2MHD1920×1080・VGA640×480・1.3M1280×960
連写	オフ・オン
画質	ファイン・ノーマル・エコノミー
シャープネス	ストロング・ノーマル・ソフト
ホワイトバランス	オート・晴天・曇り・電球・蛍光灯
カラー	ノーマル・白黒・セピア
ISO	オート・100・200・400(数字の大きい方が感度が高くなります)
露出	+2.0・+5/3・+4/3・+1.0・+2/3・+1/3・+0.0 -1/3・-2/3・-1.0・-4/3・-5/3・-2.0
手ぶれ補正	オフ・オン
クイックレビュー	オフ・2秒・5秒
日付表示	オフ・日時・日/時刻

静止画モード

■ 静止画モード時の主な表示 ※設定によって表示は異なります



- ①静止画モード ②タイマー ③手ぶれ補正 ④連写
⑤撮影可能枚数の目安 ⑥画素数 ⑦画質
⑧マイクロ SD カード挿入済み ⑨電池残量 ⑩ズーム倍率 ⑪ISO
⑫ホワイトバランス ⑬露出補正

再生モード

■ビデオ・静止画の再生

①電源が入っていない場合は電源ボタンを押して電源を入れます。

②OK ボタンで録画を停止します。

③モードボタンで再生モードを選びます。

最後に撮影したビデオまたは静止画が表示されます。

③◀▶ボタンで再生したいビデオまたは静止画を選びます。

④ビデオを再生する場合はOK ボタンを押して再生します。

一時停止するにはOK ボタンを押します。

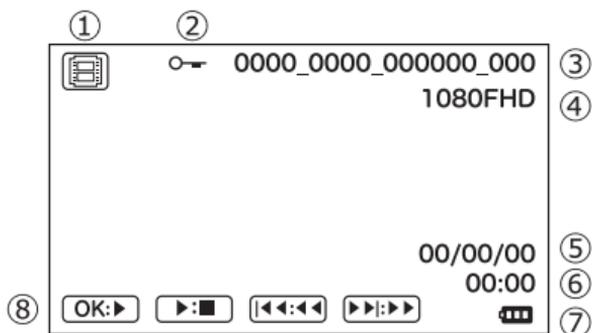
▶ボタンで早送りできます。

◀ボタンで早戻しできます。

モードボタンで停止します。

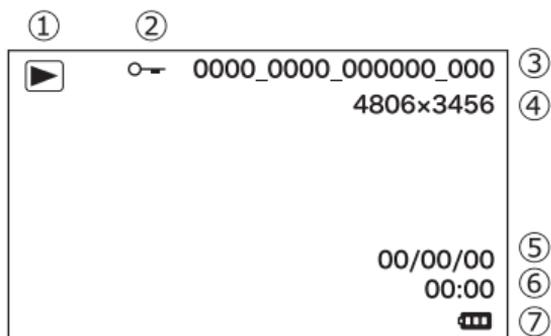
再生モード

■ビデオ再生モード時の主な表示 ※設定によって表示は異なります



- ①ビデオ再生モード ②ロック ③ファイル番号 ④解像度
⑤記録日付 ⑥記録時間 ⑦電池残量 ⑧操作機能

■静止画再生モード時の主な表示 ※設定によって表示は異なります



- ①静止画再生モード ②ロック ③ファイル番号 ④画素数
⑤記録日付 ⑥記録時間 ⑦電池残量

再生モード

■再生設定（データの消去・保護・保護の解除）

録画されたビデオファイル静止画ファイルを消去したりロック（保護）することができます。

①再生モードのとき◀▶ボタンで消去または保護したいビデオファイル、静止画ファイルを選びます。

②メニューボタンを1回押すと「再生設定」画面になります。

◀▶ボタンで項目を選択しOKボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。

③◀▶ボタンで設定を選択しOKボタンで決定します。

④メニューボタンを押すと再生モードの画面に戻ります。

項目	選択可能な設定
消去	現在のファイルを消去する 全ファイルを消去する
保護	現在のファイルをロック 現在のファイルのロック解除 全ファイルをロック 全ファイルのロック解除
スライドショー	2秒・5秒・8秒

●キャンセル

●確認・・・消去が実行されます。

システム設定

■ 設定

- ①メニューボタンを2回押して設定画面を表示させます。
- ②◀▶ボタンで項目を選択しOKボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③◀▶ボタンで設定を選択しOKボタンで決定します。
- ④メニューボタンを押すと各モードの画面に戻ります。



項目	選択可能な設定
日 / 時刻	年、月、日、時間、分、秒
電子音	オフ・オン
言語	英語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語 ドイツ語・イタリア語・中国語・ロシア語・日本語
周波数	50Hz・60Hz
スクリーンセーバー <small>一定時間操作しない場合に自動的に画面を暗くする</small>	オフ・1分・3分・5分
フォーマット	SDカード
デフォルト設定 <small>初期設定に戻す</small>	キャンセル・確認
バージョン	-

マイクロ SD カードについて

マイクロ SD カードをセットする前に

※マイクロ SD カードは付属しておりません。市販品をご使用ください。

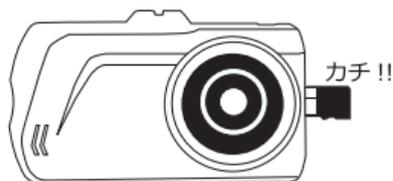
※本製品はマイクロ SD カードを挿入しないと撮影ができません。

- マイクロ SD カードの挿入または取り出しは、電源を切ってから行ってください。
- 本製品とパソコンの接続中にパソコンでマイクロ SD カードに記録されているデータのファイル名やディレクトリ名を変更しないでください。本製品がマイクロ SD カードを認識できなくなり、正しく機能しない恐れがあります。
- 一般的にマイクロ SD カードは消耗品で、寿命があります。
(製品により異なります)

寿命がくると正常な録画ができない恐れがありますので、定期的に新品への交換をお勧めします。

マイクロ SD カードのセット・取り出し

- 電源がオフになっていることを確認してからマイクロ SD カード挿入口の向きを示すマークに従い、正しい向きでカチッと音がするまで確実に挿入してください。



- 取り出す時はマイクロ SD カードを押すとマイクロ SD カードが飛び出すので、その後取り出します。

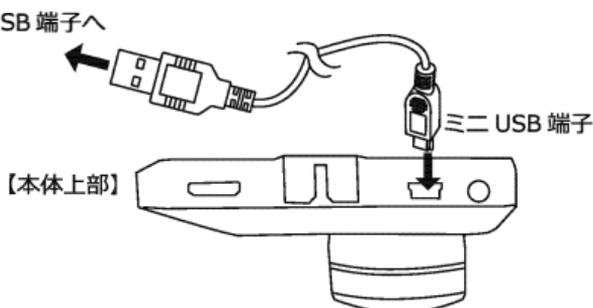


電源オンのときにマイクロ SD カードが挿入されていると画面にアイコンが表示されます。

パソコンとの接続

パソコンから充電する

- ①パソコンの電源を入れ、USB ケーブルのミニ USB プラグを本体に、反対側の USB プラグをパソコンの USB 端子に接続します。
- ②自動的に電源が入り、本体画面に「ディスク」と表示されます。



パソコンでファイル进行操作する

- ①パソコンの USB 端子と接続した場合、画面は「ディスク」画面になります。
- ②「ディスク」OK ボタンを押してパソコンと接続します。
- ③本製品はパソコンへ大事なファイルをコピーしたり、必要のないファイルを削除したりできます。
- ④操作が終わったら、パソコン上で本製品との接続を解除します。
- ⑤ミニ USB プラグまたは USB プラグを抜くと自動的に電源が切れます。

●本製品はマイクロ SD カード一杯に録画されると、最初のファイルから上書きされる仕様になっています。

●残しておきたい大事なデータは随時パソコンにバックアップすることをお勧めします。

●パソコンによってはカードリーダーが必要な場合があります。

